



立夏

ようやく暖房器具を必要としないくらいの気候になりました。

5月6日は立夏にあたります。

立夏は夏が始まる日です。この時期は大地が草で覆われ木々が繁ってきます。カレンダーには「夏が立つ」などと記載されている場合もあります。これは、簡単に言うと「夏がきたよ」という意味です。立夏の頃(ちょうどGW(ゴールデンウィーク)頃ですね)は気持ちの良い風が吹き、晴天が続くので外に出ることが楽しみな時期でもあります。

4月に入り、園内外で様々な草花が咲きました。

・チューリップ

個人で持たれております方の墓地に植えてる球根が今年も綺麗に咲きました。



・ハナミズキ

当霊園に御成街道側から向かいますと第2駐車場入口にはハナミズキの花が咲いているのが見えます。約5年前に植えた小さな苗木が現在このように育ちました。



・菜の花畑

当霊園前の歩道を御成街道を渡り行くと、右手に一面の菜の花畑があります。

この歩道を更に国道126方面へ進むと若葉球場があります。

お参りの際、お散歩されてはいかががでしょうか。



チキンラーメン

市内に於いて猫さんとご家族をお迎えをいたしました。

ご家族お手製のお棺の中の猫さんの傍らに一つの袋詰めのチキンラーメンが添えられておりました。

この猫さんの仔猫時代はご主人の会社が保護し事務所のロッカーで飼われていたのだそうです。

会社にペットフードがなかったので、その場にあったチキンラーメンをどんぶりですくって箸ですくって食べさせて数日間を過ごしていました。

ある日、ご主人が奥様にその仔猫の里親が見つかるまで自宅に置いときたいと相談をしました。

当時、奥様は飼っていた猫さんを亡くされたばかりで気持ち的にはあまり乗り気ではありませんでした。

数日後、ご主人が仔猫をお家に来て来ました。

それまで渋々承諾をしていた奥様ですが、仔猫の小さな姿を見て、里親を探す事では無く、先に亡くなった猫さんの分の愛情を注ごうと思い立ったのだそうです。

それから十数年が経ち前日の夜、仔猫だった猫さんが亡くなりました。

ご自宅から霊園へ向かう車内で奥様が懐かしそうにこもも語って下さいました。

「今、思うと主人は仔猫を引き取る前提で、里親探しは口実で、先の猫が死んだばかりでくじけてた私を氣遣っていたのかも知れない」と、仰っておりました。

このチキンラーメンは昨夜ご主人がお別れの印(しるし)として猫さんに持たせてあげたのだそうです。

